

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2001-15078 (P2001-15078A)

【公開日】平成 13 年 1 月 19 日 (2001.1.19)

【出願番号】特願 2000-123973 (P2000-123973)

【国際特許分類】

**H 0 1 J 65/00 (2006.01)**

**A 6 1 L 2/10 (2006.01)**

**C 0 2 F 1/32 (2006.01)**

**C 0 9 K 11/78 (2006.01)**

**C 0 9 K 11/81 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 J 65/00

A 6 1 L 2/10

C 0 2 F 1/32

C 0 9 K 11/78 C P K

C 0 9 K 11/81 C Q F

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 誘電体材料からなる壁を有する放電容器を具え、前記壁の外表面に少なくとも第 1 及び第 2 電極が設けられ、且つ前記放電容器内にキセノン含有ガスが充填されたガス放電ランプを具える水殺菌用装置において、前記壁の内表面の少なくとも一部分上に、UV - C (短波長紫外線) 領域内で発光する蛍光体を含む被膜が設けられていることを特徴とする水殺菌装置。

【請求項 2】 前記蛍光体は  $Pb^{2+}$ 、 $Bi^{3+}$  及び  $Pr^{3+}$  からなる群から選ばれる活性物質をホスト格子に含むものであることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】 前記蛍光体は  $Pr^{3+}$  とランタンを含むものであることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 4】 前記蛍光体は  $LaPO_4 : Pr$ 、 $LaBO_3 : Pr$ 、 $LaB_3O_6 : Pr$ 、 $YBO_3 : Pr$ 、 $YPO_4 : Pr$  及び  $Y_2SiO_5 : Pr$  からなる群から選ばれるものであることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 5】 前記蛍光体は  $YPO_4 : Bi$  及び  $LaPO_4 : Bi$  からなる群から選ばれるものであることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 6】 前記蛍光体は  $Pr^{3+}$  とイットリウムを含むものであることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 7】 前記電極は UV - V 光を反射する金属又は合金からなることを特徴とする請求項 1 記載の装置。

【請求項 8】 誘電体材料からなる壁を有する放電容器を具え、前記壁の外表面に少なくとも第 1 及び第 2 電極が設けられ、且つ前記放電容器内にキセノン含有ガスが充填されたガス放電ランプにおいて、前記壁の内表面の少なくとも一部分上に、UV - C (短波長紫外線) 領域内で発光する蛍光体を含む被膜が設けられていることを特徴とするガス放

電ランプ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の範囲内において、蛍光体は  $Pb^{2+}$ 、 $Bi^{3+}$  及び  $Pr^{3+}$  からなる群から選ばれる活性物質を ホスト格子 (host lattice: 主格子) に含むものとするのが好ましい。